

令和七年度 於 大望月邸

第三回 大崎上島能

能楽経政^{つねまさ} 十月二十八日（火）午後十七時半 開演

主役に重要無形文化財保持者のシテ方観世流 川口晃平氏、小鼓には人間国宝の大倉源次郎氏、地頭には重要無形文化財保持者 十四世 林喜右衛門氏をお迎えし、大崎上島町の重要文化財である旧廻船問屋「御下屋^{おしたや}」の大望月邸を舞台に、能の上演会をいたします。

舞台装置や背景を使わない能舞台では、場が大きな意味を持ちます。今回の演目は能楽の代表曲である経政^{つねまさ}です。皆様には、修羅物（演目分類の一つで、武将の霊を主人公（シテ）とし、激しい戦乱を題材にした曲）でありながらも、雅な琵琶の名手である経政の風情を、平家ゆかりの大崎上島の大望月邸にて体感いただきます。

主催…一般社団法人AUST 後援…大崎上島町教育委員会

会場・お問い合わせ 海と島の歴史資料館 大望月邸（月曜休館）

大崎上島町東野272-1の1 電話（0846）67・3229

鑑賞料…事前にQRコードか電話でお申し込みください。

ボックス席 5000円（席を確保いたします）

一般席（席は先着順となります） 大人1500円／18歳まで500円
当日席もあります。



第三回 大崎上島能 経政

十月二十八日（火）午後十七時半より開演

番組

居囃子「翁」

翁 林喜右衛門

千歳 樹下 千慧

笛 森田 保美

小鼓 大倉源次郎

お話

能「経政」

シテ 川口 晃平

ワキ 岡 充

笛 森田 保美

小鼓 大倉源次郎

大鼓 上野 義雄

地頭 林喜右衛門

地謡 松野 浩行

樹下 千慧

笠田 祐樹

経政 あらすじ

仁和寺の僧侶行慶が、経政が愛用した琵琶「青山」を仏前に供え、供養を行います。

すると経政の霊が姿を現し、生前の風流な日々を懐かしんで琵琶を奏で、優雅に舞います。

やがて経政は、戦で修羅道に堕ちた身の苦しみを思い出し、その無惨な姿を露わにします。そして、自らの無惨な姿を恥じ、灯火を吹き消して闇の中へと消えていくのでした。

戦の苦悩と、かつての雅やかな生との対比が描かれた、哀しくも美しい物語です。

主催者ご挨拶

一般社団法人オーストは、大崎上島町の指定文化財である旧廻船問屋 大望月邸（海と島の歴史資料館）の指令管理を委託されています。「沈黙の艦隊」の作者、かわぐちかいじ氏のご長男である川口晃平氏（無形文化財保持者）とご縁があり、2023年に第一回目の大崎上島能を大望月邸で開催しました。三回目になる今年も、人間国宝の大倉源次郎氏や無形文化財保持者の林喜右衛門氏、お囃子の演者も含めて一流の能楽師10名が一同に会します。こんな贅沢な舞台は東京でも見ることはできません。この歴史のある大望月邸で、700年の伝統ある日本の芸能を、ぜひご堪能ください。

一般社団法人 AUST 代表 長尾ひろみ



林喜右衛門

シテ方観世流能楽師
重要無形文化財保持者



大倉源次郎

囃子方大倉流能楽師
人間国宝



川口晃平

シテ方観世流能楽師
重要無形文化財保持者